

放課後等デイサービスガイドラインの自己評価の実施について

楽しい放課後みんな

2025.12.23

放課後等デイサービス事業所において、放課後等デイサービスガイドラインについての評価を2025年11月に実施し、評価結果に基づき2025年12月23日に事業所職員全員に共有し話し合いをしました。改善目標を立て、改善策を検討しました。評価結果、改善目標、改善策は下記の通りです。

記

1. 評価結果

- (1) 保護者向け評価表 16名中16名回収（別添集計表ご参照）
- (2) 事業者向け自己評価表 17名中17名回収（別添集計表ご参照）

2. 改善目標及び改善策

(1) 保護者会の開催

目 標：保護者会を開催し話し合い

改善策：2025年度中に保護者会を開催し、保護者より出された意見・内容について話し合い、改善を行う。また、職員と保護者、保護者間の交流を深める。

(2) PDCAによる業務改善への非常勤職員の参画

目 標：PDCAによる業務改善を図る

改善策：業務改善について常勤職員と一部の非常勤職員で行い成果は出ているが、その改善した業務について職員全員に説明し、周知して業務に活かす。

(3) 情報共有

目 標：情報共有を職員全員に周知すること

改善策：各種マニュアルの作成、ホームページでの情報公開等必要なことは行っているが、新しく入った職員に周知されていない。周知すべきことのリストを作成し、学習会やミーティングで説明し、業務に活かす。

以上

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表:令和 8年 1月 14日

事業所名 楽しい放課後みんな

保護者等数(児童数)16

回収数 16

割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	15	1	0	室内は狭いですが、外でのプログラムがあり良いと思う。	
	②	職員の配置数や専門性は適切である	12	4	0	現在の職員数や有資格者の人数がわからない。	保護者会で説明する。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	15	1	0		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	16	0	0		
	⑤	活動プログラム が固定化しないよう工夫されている	15	1	0		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	13	2	1		
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1	0	小さなことでもメールで対応してもらえる。	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	16	0	0	よく考えて対応いただける。	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	15	0	1	細かく考えて助言や支援をしてもらえる。	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	8	4	3	保護者会を開いてほしい。スタッフの名前や顔を覚えたい。自己紹介の手紙はどうか。	今年度中に開催する。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	15	0	1	管理者から十分説明を受けました。	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	15	1	0	連絡帳に書いて頂いています。	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	15	1	0	子どもの写真を保護者に見れるようにしてほしい。子供たちの様子を知りたい。	保護者会で話し合う。
	⑭	個人情報に十分注意している	14	2	0	写真を撮らないでほしい。	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明 されている	14	1	1	緊急時のマニュアルについて説明してほしい。	保護者会で説明する
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	15	1	0		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	16	0	0	「今日はみなさんね！」と言って、楽しく通っています。学校はいやがることもありますが、みんなにはすんなり行きます。チラシ配りや調理などいろいろ経験・挑戦させてもらいありがとうございます。	
	⑱	事業所の支援に満足している	16	0	0	いつも暖かいサポートをありがとうございます。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	7	2	適切であるが、時間帯により密になり接触等で危険なことがある。室内・室外に別れて療育を行うなど工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	10	1	日によるが職員が足りないと感じる。ボードを使い配置し、スムーズになっている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	5	0	スロープなど設置されている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	9	1	現在常勤と非常勤職員と一緒に業務改善を進めているが、まだ不十分であり、さらに進めていきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12	4	1	保護者向け評価表を活用し業務改善に努めている。また、個別面談等での要望を、業務改善につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	6	2	ホームページに公開している。新規採用の職員にも周知する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9	8	0	第三者評価は現状していない。第三者の方の意見を取り入れ、改善につなげている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	7	2	事業所内の学習会・ミーティングを開催し、必要な外部研修受講を勧めている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	14	2	1	アセスメントを適切に行っている。サービス計画を作成し、年2回保護者面談を行っている。新規採用の職員にも周知する。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	6	2	標準化されたアセスメントツールを使用している。職員に周知する。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	7	0	活動プログラムはチームで立案している。特定スタッフ中心になっている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	7	0	活動プログラムを固定化しないように工夫している。特定スタッフ中心になっている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	8	0	平日、休日、長期休暇に応じた様々な活動プログラムを実施中。ホワイトボードを使って作成を練っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	7	0	サービス計画は個別活動と集団活動を組み合わせて子どもの状況に応じて作られている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	15	2	0	開始前に打ち合わせを行っている。
適切な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	8	2	支援の振り返りは行われているが、業務の終了時間が異なるので、全員が同時にできないので、ヒヤリングしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	7	0	日誌に記録をしており、課題があった場合はミーティングを行い、改善している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	12	5	0	定期的にモニタリングを行い、サービス計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、合わせて支援を行っているか	11	5	0	ガイドラインの基本活動を参考にして独自の活動を行って行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	5	0	障害児相談支援事業所とは常に連携をとっている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	13	4	0	定期的な情報共有のほか、適宜学校と連携し、適切に対応している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	7	1	現在医療的ケア児は受け入れていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1	7	保育所や幼稚園とは情報共有はできていない。他の事業所と情報共有はしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	11	4	2	複数の利用者についてカンファレンスを実施して、支援内容等の情報提供を行った。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	7	2	児童発達支援センターは令和4年4月に開設されたが、助言や研修についてはまだ準備中。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	7	1	社会福祉協議会で夏休みに小学生ボランティアを受け入れている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	11	5	2	法人としては自立支援協議会のメンバーで、積極的に参加している。自立支援協議会の中に、児童関係はない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	14	3	0	連絡帳・メール・電話・面談等様々な手段で共有しており、共通理解を持てるように努力している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	12	1	ペアレント・トレーニングを行っていない。代わりに、保護者と面接を行い、相談や助言を行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12	3	1	運営規定をはじめ、支援内容、利用者負担については十分に説明し、理解を得ている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	14	3	0	保護者からの子育ての悩み等の相談を受け、適切な助言や支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	9	2	今年度中に保護者会を開催する。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	2	0	苦情については、体制は整備され連絡体制についても説明している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	8	0	年4回の「こすもす通信」を発行や、活動内容を文書などで子どもや保護者に発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	16	2	0	個人情報については周知徹底している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	14	3	0	障害のある子どもとのコミュニケーション方法を工夫している。身振りや表情からくみ取っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10	6	1	地域で開催する催しに参加するなどに対応している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	7	0	マニュアル作成済み。訓練実施。職員・保護者に周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	14	2	1	定期的に避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13	4	0	虐待防止研修実施、チェックリスト実施済。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10	7	0	身体拘束適正化の指針、身体拘束適正化委員会の開催、身体拘束適正化マニュアルを作成し、サービス研修を実施した。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11	5	0	保護者と連携をとり適切に対応している。現在該当者はいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	7	0	ヒヤリハット事例集を作成して、話し合いを行っている。事例を元に話し合い、改善策を立てて対応している。